



玉川村立

玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和4年1月21日

No. 23

文責：校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



かかわり合い、教え、教わり成長する。

3学期も始まって2週間、6年生教室の黒板の隅に掲げたカード（卒業までのカウントダウン）は**39日**となりました。本日の職員会議では、修了式や卒業式の進め方が議題となります。

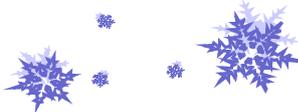
さて、先日は「**玉一緑の少年団**」の引き継ぎ式が体育館で行われ、6年生から4・5年生へ、**一つ目のバトン**が渡されました。今週の初めには新鼓笛隊のオーディションもあり、次年度に向けての準備が少しずつ進められています。玉一小の特長の一つに、異学年の交流があります。縦割り班活動や方部ごとの登下校がそうです。地域に目を向けると育成会やスポーツ少年団の活動も盛んです。コロナ禍において3密の回避が叫ばれる中、活動の制限もやむを得ないところですが、**友達との関わり合いは、子どもの成長には不可欠です**。玉一小では、このような場面を意図的に設定し、積極的に奨励しています。

鼓笛のオーディションに向けて、4・5年生にやり方やコツをレクチャーする6年生は、1年生の給食の準備の手伝いも行います。下学年の子の面倒を見ながら登校する高学年の子ども達。生活科の時間（おもちゃパーティー）に1年生を招待する2年生。4年生の子ども達は、3年生に『タブレット』の操作を教えに授業にも参加しました。休み時間に学年の別なく入り乱れて遊ぶのも玉一小ならではの事です。一輪車の取り合いになって苦情があがったり、高学年の子ども達が蹴ったサッカーボールが下学年の子に当たったりと、ちょっとしたトラブルは日常茶飯事です。喧嘩もあります。しかし、様々な体験を通して**経験値を積み、問題を解決する方法を身に付け、友達との接し方を覚える事**はとても重要です。今後は、3年生が2年生に九九を教えたり、5年生が4年生に社会科の都道府県名の暗記のお手伝いをしたりする場面も見られるかも知れません。6年生は残り二ヶ月ちょっとで卒業ですが、6年生とのかかわりはきっと在校生の財産になり、更に次の学年へ脈々と引き継がれます。

玉一小は、これからも「**かかわり合い、教え、教わり成長する。**」そんな学校でありたいと思います。



厳しい寒さの中で…。



新年早々の寒波襲来の影響でしょう、今月は車での送迎が少し目立ってきました。決められた方法（徒歩・バス等）での登下校が約束ですが、この寒さではつつい甘えも出てしまうところでしょうか。しかし、中村池付近の道路はアイスバーンですので、かえって車での送迎が心配です。

スクールゾーンは、できる範囲ですが職員で雪かきや融雪剤の散布を行っています。先日は**地域の方が歩道の雪はき**をしてくださいました。今は、所々雪が残ってはいますが、ポケットから手を出して、注意して歩けば決して危険ではありません。**雪的那須山、軒下の氷柱、中村池の結氷とカモ、ほっぺを突き刺すような冷たさも、東北ならではの経験です**。

教室は、教頭先生が早くからストーブのスイッチを入れて準備しています。



<地域の方が…、雪のない歩道>

オミクロン株の感染が心配です。諸行事については、状況を見て判断します。ご了承ください。

今年（3学期）は虎視眈々！

新しい年がはじまりましたので、きちんとあいさつしましょう。準備はいいですか？

明けましておめでとうございます。

元気な声が返ってきましたね。今年は、いつもよりも長い冬休みでしたが、皆さん体調を崩すこともなくきちんと生活できたようですね。どうでしたか、楽しい冬休みでしたか？

校長先生が今年（2022年）になって初めて玉一小の子ども達に会ったのは、この前の日曜日です。その日はサッカーの大会があって参加してきました。校長先生は選手じゃなくて監督ですけどね。その大会になんと6年生の眞白さんをはじめとする4年生の数名が参加していましたが、みんな大活躍でした。お陰で、校長先生のチームは木っ端みじんにやられてしまいました。でも、「玉一っ子」の頑張る姿を、正月早々に見ることができて、とても清々しい気持ちでした。年末には文化体育館で、念仏踊りを立派に披露してくれたお友達もいたと聞きました。おそらく他にもたくさんの友達が、校長先生の知らないところで頑張っていたことと思います。後でいろいろ教えてくださいね。

さて、いよいよ今日から3学期が始まります。そこで、新年早々のクイズです。皆さんも知っているとおりに、3学期は、一年で一番短い学期ですね。さて何日間でしょうか？これは6年生に答えてもらいましょう。そうですねなんと49日間です。では次のクイズは5年生ですよ。今年の干支は「寅」です。5年生の大半が年男年女ですが、そのトラにちなんだ四字熟語です。（「虎視眈々」の、文字を黒板に掲示）さてなんと読みますか？

ちょっと難しいかな？では読める友達はいますか？（6年生の西川遵承さん、坂井束颯さんが挙手）さすがは6年生ですね。では、お願いします。（互いに答えを確認し声を揃えて…）

「コシタンタンです。」

さすがです。皆さん大きな拍手をお願いします。今度は4年生へのクイズですよ、準備はいいですか？この四字熟語、「虎視眈々」の意味は何でしょう？

「…????」

これは、少し意地悪なクイズになってしまいましたね。意味はね、虎が獲物を狙うように、目標を決めたら、しっかり準備して突き進むという意味です。

新しい年が始まりました。今年の合言葉は「コシタンタン」です。狙い（目標）を定めたら、しっかり準備して襲いかかる、そんな3学期にしましょう。そのためにまずは目標です。どんな些細なことでもいいんです、もちろん一つでなくてもかまいません。目標を決めたら、友達や先生にも聞いてもらいましょう。友達に聞いてもらうと不思議に勇気が湧いてきます。先生方からは、アドバイスもいただけます。教室に戻ったら、必ず話題にしてください。

49日はあっという間です。49日間が過ぎれば6年生はなんと中学生です。5年生は、玉一の顔となる最高学年、そして、4年生は6年生と協力して様々なことを進める高学年となります。ですから、この3学期、目標を見失わないよう目をそらさずに、しっかり目を見開いて突き進んでください。

ちなみに校長先生の目標は…（後半略）

校長先生も皆さんに聞いてもらったら、頑張れるような気がしてきました。

担任の先生の目標も聞いてみてください。

では、今年も、3学期も元気に生活しましょう。

お話を終わります。